

Sports Net

ちば

No. 103

New Japan Sports Federation in Chiba Prefecture

2010年11月10日

「スポーツは平和とともに」

新日本スポーツ連盟
千葉県連盟

〒263-0024

千葉市稲毛区穴川3-1-17

TEL043-287-7353 FAX043-256-1454

http://sports.geocities.jp/njsf_chiba/

メール njsf1970chiba@gmail.com

40周年記念行事の成功を期する 実行委員会からの訴え

新日本スポーツ連盟千葉県連盟は今年で創立40年になりました。創立25年の折にも記念行事を開催しましたがそれから15年、当時に倍する発展を遂げることができたのも多くの皆さんのご協力によりと感謝申し上げます。

連盟の機関紙「Sports Net ちば」8月号で40周年行事の概略を既報しましたが、もう少し詳細の内容についてお知らせいたします。

～ レセプションの概略 ～

●期 日 2010年11月27日(土)

●会 場・・・ホテル・ポートプラザちば

第1部 記念講演 午後3時受付

3時15分開演 [パールの間]

講師・大野 晃氏 (元毎日新聞社スポーツ記者)

プロフィールはチラシ参照

演題・・・競技者中心のスポーツとは?

(自主的スポーツ運動への期待)

スポーツ報道の裏表を縦横に語ってまいります。

第2部 パーティー 午後4時45分受付

5時開幕 (ルビーの間)

プログラム

1 オープニング・

・・・和太鼓の演奏 (若松会) 17:00

2 主催者挨拶 千葉県連盟浅沼理事長 17:15

3 来賓挨拶 ・全国連盟永井会長 17:20

4 乾杯 ・ 野球協議会小柴理事長 17:30

5 県連盟の概要紹介 県連盟金子事務局長 17:45

6 演武 ・ ・空手の形 (森谷塾) 17:55

7 各協議会からの挨拶・・・ 18:10

8. 記念撮影 18:55

●会 費 7000円

(会場費・講師謝礼・記念誌作成・宴会・その他)
講演のみ1000円 [資料代込み]

この度の40周年記念行事は記念講演100名、パーティー70名の規模で開催する予定です。

参加者の皆さんに依拠して行うこのレセプションに多くの方々が賛同され、参加されますようお願いいたします。

大野 晃氏の紹介

1971年毎日新聞社に入社

新潟支局、東京本社社会部、東京本社整理本部記者を経て78年から東京本社運動部記者
ラグビー、バレーボール、水泳など永く担当。

92年から同部編集委員、副部長、論説室員などを歴任。2000年2月を期して、毎日新聞社を退社し、日本スポーツ・ジャーナリズム研究会を設立。

80年モスクワ五輪ボイコット、81年名古屋五輪誘致失敗、82年インド・アジア大会、84年ロス五輪、88年ソウル五輪、92年バルセロナ五輪などオリンピックを中心としたアマチュアスポーツを第一線で取材を続け、この間、日本体育協会の変質など日本のアマチュア界の大きな変化をその都度批判し、注目を集めた。

約5ヶ月にわたり、激変の東欧スポーツ事情をレポートした「ステートアマ消滅」「エリート主義の破産」はバルセロナ五輪の事前連載企画として評価を受け、92年度「ミズノ・スポーツライター賞」2度目の受賞となる。

優勝 URAGNO 準優勝 サムライ 千葉県スポーツ祭典・サッカー大会の結果

第46回千葉県スポーツ祭典サッカー大会は8月29日、千葉青青葉の森競技場・千葉県総合スポーツセンターの2会場での同時開催を皮切りに、以後10月17日の決勝まで全日曜日をつかい、熱戦が繰り広げられました。

千葉県サッカー協議会加盟チーム11と未加盟常連2、新規チーム3チームによる15チームの4ブロックによる予選リーグは、連日、35度をこす猛暑日にみまわれ、常に給水タイムを取らざるをえないような過酷な状況の中での試合は、熱中症対策（熱中症の救急法パンフの配布・氷の準備）を施してはいるとはいえ選手には大変応えたのではないのでしょうか。

予選リーグを全勝で勝ち抜いたのはAブロックの「幕張FC」とDブロックの「サムライ」、全敗だった「新検見川」と「キャロル」は40代の選手も多くオープン大会で勝ち点を取るのは大変だと思うが11月に開催される全国シニア千葉大会での活躍に期待したい。



(予選リーグの様子 青葉の森競技場 8月)

決勝トーナメントは市津運動公園を会場に10月17日に開催された。

曇天で肌寒いサッカー日和。猛暑日が懐かしく感じられた。準決勝の「幕張FC」対「URAGNO」戦は前半戦の終了間際の幕張のゴールがオフサイドの判定で3対4、後半戦は3点取られて結果は3対7で「URAGNO」が決勝に進んだ。「気」の持ちようが典型的にあらわれたゲーム展開であった。もうひとつの準決勝「バルサン」

対「サムライ」は0対3で「サムライ」が圧勝しました。

優勝決定戦は全チーム中、一番若手の「URAGNO」と森崎選手を投入した「サムライ」が対戦、決定戦に相応しく熱のこもったゲームで共に譲らず、ダブルの試合ということもあり延長戦をなくしてのPK戦では4対2で「URAGNO」に凱歌が揚がった。



(優勝 URAGNOとサポーターの皆さん)



(準優勝 サムライの皆さん)



決勝トーナメントの様子

URAGNO
対幕張クラブ



クラブ紹介

URAGANO

千葉県サッカー協議会

前回の「parte sur」に引き続き、今回もサッカー協議会のチームを紹介します。

10月17日(日)にスポーツ祭典・サッカー大会の決勝トーナメント戦が市原市・市津運動公園で開催されると聞き、どこのチームが参加するのか分からないまま、早朝試合の約1時間前会場に出かけました。

数名がラインを引いていました。ゴールも運びようとしています。どこのチームかなとお聞きしたところ「URAGANOです」との元気の良い返事。自主的な態度に現代の若者にしては珍しいと好感を覚えました。

- ① クラブ(チーム)名 URAGANO
- ② 代表者 石原 佑樹
- ③ 連絡先 市川市 宝
- ④ チームの概要(名前の由来・チームの特徴・練習日程等)

チーム名の由来は、URAGANOはイタリア語で“嵐”とか、ハリケーンという意味で勢いがあるというチームにしたいと思い、チーム名にしました。練習とかは行なっていません。

チーム人数は20名ぐらいです。



(試合前 元気いっぱいのイレブン)

- ⑤ クラブのアピール(10年度の抱負等)
- 今期より参加した年間リーグ、秋季大会や春の大会で優勝できるよう頑張ります。宜しくお願いします。

- ⑥ その他(スポーツに関する情報・スポーツ連盟に期待すること)
- 今のところ特にありません。



(対 parte sur戦 右側
青葉の森競技場にて)



全国シニアサッカー大会

期日 2010年11月20日~21日

会場 千葉・フクダ電子スクエア

試合方法 25分ハーフ

1日目 3ブロックに分かれてリーグ戦の後決勝トーナメント

2日目 総当りリーグ戦の4試合の内2試合を行なう。

参加チーム

- 東京 1 未定
- 神奈川 2 未定
- 大阪 4 サウス&ノース SOS
ジャムキッズ 帝稜しにあ
- 千葉 3 キャロル FCバルサン
新検見川



11月行事

- | | |
|---|----------------------------------|
| 11月 3日 (祝) 全国祭典・陸上競技大会
千葉県総合スポーツセンター
祭典・野球大会トーナメント戦 | 11月 21日 (日) 祭典・野球大会 |
| 11月 7日 (日) 祭典・野球大会
祭典・テニス大会
サッカー協リーグ戦 | 11月 23日 (祝) 祭典・野球大会 |
| 11月 11日 (木) 祭典・ゴルフ大会 | 11月 27日 (土) 祭典・テニス大会 |
| 11月 14日 (日) 祭典・テニス大会
祭典・野球大会
サッカー協リーグ戦 | 創立40周年記念行事
ポートプラザ・千葉 |
| 11月 20日 (土) 祭典・テニス大会
全国シニアサッカー大会
千葉フクダ電子アリーナ | 11月 28日 (日) 祭典・野球大会
サッカー協リーグ戦 |
| 11月 21日 (日) 祭典・テニス大会
全国シニアサッカー大会
千葉フクダ電子スクエア | 12月 5日 (日) 祭典・空手大会 |
| | 12月 11日 (土) 船橋混合ダブルス卓球大会 |
| | 12月 25日 (土) 冬季バドミントン大会 |
| | 全国野球大会 11月6～7日 東京 |
| | 全国テニス大会 11月20～21日 神奈川 |
| | 全国バレー大会 11月20～21日 神奈川 |
| | 全国ウオーキング 11月14日 神奈川 |
| | 全国卓球大会 11月27～28日 東京 |
| | 12月18～19日 東京 |

第34回全国選抜軟式野球大会千葉県大会途中経過